

ステレオ方式[3]

注

このクラスにおいては、下記の表現は以下に示す意味で用いる：

— “ステレオ方式” は 4 チャンネル方式またはそれと類似の方式を包含する。[3]

- 1/00 2 チャンネル方式 (H04S5/00, H04S7/00 が優先) [3]
- 200 ・ 非適応型回路, 例. 音像や音の空間的な配置を強調するための手動調整型や非調整型のもの (音場の電子的処理のための制御回路 H04S7/00, 300)
- 500 ・ ・ ヘッドホン用
- 700 ・ デジタルマルチチャンネル信号を 2 つのチャンネルにダウンミックスするもの
- 3/00 3 チャンネル以上, 例. 4 チャンネル, を用いる方式, (H04S5/00, H04S7/00 が優先) [3]
- 200 ・ 非適応型回路, 例. 音像や音の空間的な配置を強調するための, 手動調整型や非調整型のもの (音場の電子的処理のための制御回路 H04S7/00, 300)
- 400 ・ ・ ヘッドホン用
- 600 ・ 複数のオーディオ信号をオーディオ信号と被変調信号の組合せに変換したもの, 例. CD-4 システム
- 800 ・ デジタルマルチチャンネル信号を 2 つのチャンネルよりも多いチャンネルにダウンミックスするもの, 例. ドルビーデジタルまたは DTS
- 3/02 ・ マトリクス形式, すなわち. 入力信号が代数的に組み合わせられるもの, 例. 互いに関し位相推移がなされた後組み合わせられるもの[3]
- 5/00 擬似ステレオ方式, 例. 付加的なチャンネル信号が, モノラル信号から位相推移, 時間遅延または残響によって生じる方式[3]
- 500 ・ 擬似 5 チャンネルやそれ以上の擬似チャンネル形式のもの, 例. バーチャルサラウンド
- 5/02 ・ 擬似 4 チャンネル形式, 例. 後チャンネル信号が 2 チャンネルステレオ信号から生じるもの[3]
- 7/00 指示装置; 制御装置, 例. バランス制御[3]
- 300 ・ 音場の電子的処理のための制御回路 (非適応型回路, すなわち 音像や音の空間的な配置を強調する, 手動調整型や非調整型のもの H04S1/00, 200, H04S3/00, 200)
- 310 ・ ・ ステレオサウンドシステムの自動補正, 例. テスト用マイクロホンを用いるもの
- 320 ・ ・ リスナーの位置やリスナーの向きへのステレオサウンドシステムの電子的処理 (H04S7/00, 310 が優先)

- 330 ・ ・ ・ リスナーの位置やリスナーの向きの追跡
- 340 ・ ・ ・ ・ ヘッドホン用
- 350 ・ ・ リスニング空間の残響へのステレオ音響信号の電子的処理 (H04S7/00, 310 が優先)
- 360 ・ ・ ・ ヘッドホン用
- 370 ・ ・ 周波数調整, 例. トーンコントロール (H04S7/00, 310 が優先)
- 380 ・ ・ スピーカ接続またはヘッドホン接続に応じた電子的処理
- 400 ・ ・ ステレオ音像の可視表示